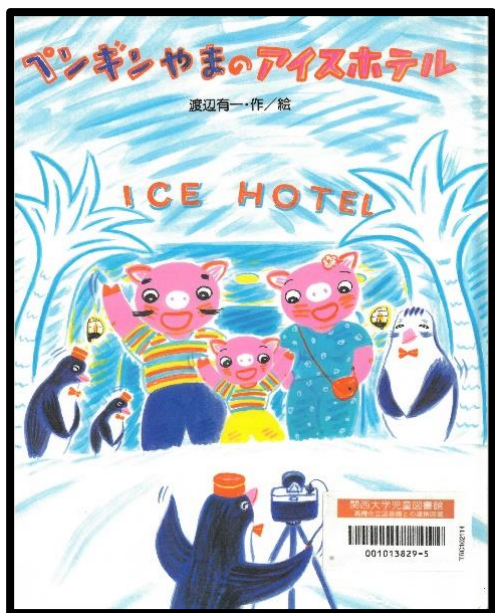


ペンギンやまのアイスホテル

特集: あつい



わたなべ ゆういち
渡辺 有一/作・絵

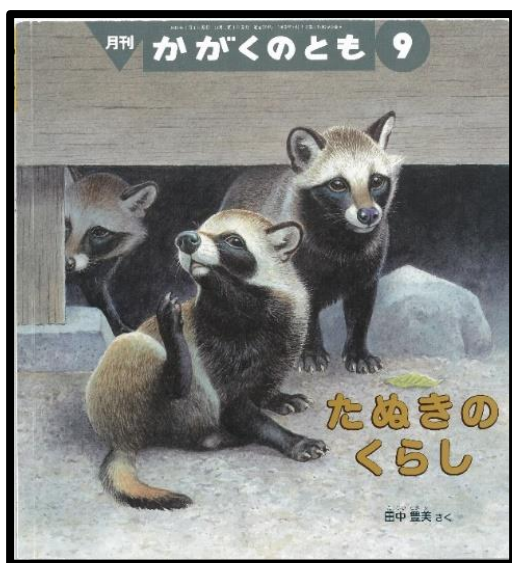
きょういくがけき
教育画劇〔エ〕

ひんやりこうげんにやってきたブタノさんかぞく。ペンギンやまのてっぺんにあるせかい一^{いち}すずしいアイスホテルをめざします。

アイスホテルはゆきとこおりでできたホテルです。へやにはゆきがふるシャワーに、こおり水のおふろ、こおりのテーブルやベッドがあります。たべものはどれもジンジンするほどよくひ^ひえています。ちょっとすずしすぎるという人^{ひと}には、ペンギンぶ^ぶとんのサービスがあります。

あついあついなつには、アイスホテルへぜひおこしてください。

たぬきのくらし



かがくのとも〔2018年9月号〕

たなか とよみ
田中 豊美/さく

福音館書店

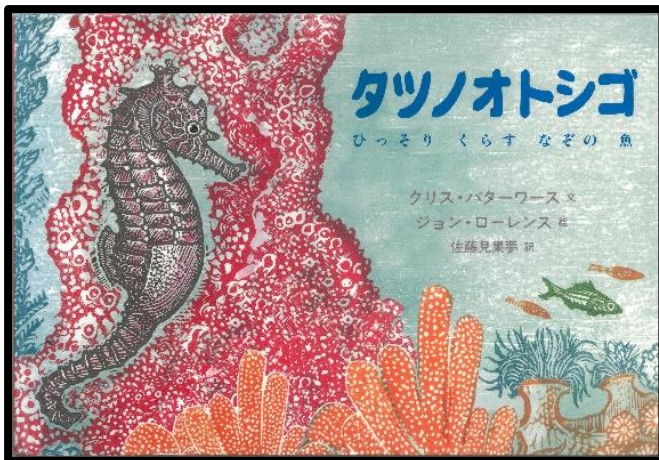
ある春^{はる}の夜^{よる}。じゅうたくがいの家^{いえ}の門^{もん}からとびだしてきたのは、いったいなんでしょう？

たぬきです。たぬきは山だけでなく町の寺^{てら}やじんじゃ、公園^{こうえん}の林^{りん}でくらすわたしたちにとってみ^みちかな野生動物^{やせいどうぶつ}です。

じんじゃのゆかしたで、5月に生まれたこだぬきたちは、えもの^{えもの}のつかま^{かた}え方^{かた}などを学びながら、たくましくそ^そだ^だていきます。

タツノオトシゴ

ひっそりくらすな^{さかな}ぞの魚



クリス・バターワース/文

ジョン・ローレンス/絵 佐藤 見果夢/訳

評論社[エ]

タツノオトシゴっていったいどんな魚でしょう。ウマのように長い顔、物がつかめるサルのようなしっぽ。オスが赤ちゃんをうむって本当？

しずかな海^{うみ}のそこでひっそりくらすタツノオトシゴのなぞめいた生き方^{かた}が、美しい版画^{うつく はんが}で描かれています。

まるで海の中を探検^{たんけん}しているようなワクワクした気分^{きぶん}になります。

ハンカチさがし



森山 京/さく

岡田 千晶/え

文溪堂[エ]

お母さんと高原^{こうげん}の別荘^{べっそう}へやってきたユリ。いつもまわってくれたおじいさまは、今はもういません。別荘はまもなくホテルにたてかえられるのです。

ある日、お母さんのハンカチ^{かあ}を首^{くび}にむすんだウサギがかけていくのを見たユリは、あとをついて行きました。そして、草のしげみのおくで、おおぜいのどうぶつたちがあつまっているのを見つけます。